

# 鳥取大学医学部生命科学科を志望する 後輩へのメッセージ

～北海道・東北・中部・関東出身編～



大学って何をやる場所でしょう？勉強？遊び？部活？どれもあっているけど、ちょっと違う気がします。  
僕は社会に出る前の助走だと思っています。大学に来て、社会を見てください。考えてみてください。1年の時は主題科目でいろんなことを学んで下さい。きっと何かみつかるはずですよ。それを磨いて下さい。  
それだけの環境がここにはあります。

**北海道**

**北海道**

医師には興味はないが、iPS細胞などの医学の研究をしたい人にはうってつけの所です。

目的を持って入学しないと、入ってから自分は何をすべきか悩んでしまいます。

目的をしっかり持っていれば、楽しい学科です。

**福島**

自分のやりたいことが分かっている生徒にとっては、日々の授業はとても楽しいものであると感じています。

**茨城**

**群馬**

国立の大学で初めてできた鳥取大学なので他の大学より研究しやすい環境になっていると思います。

**埼玉**

自分で選んできてください。

周りに自然が多く学び場としては最適である。  
医学部だけ別の場所のため他の学部と関わりがないが、専門的な勉強、研究を行うには良いところである。

**群馬**

**埼玉**

私は、はじめは医学科ねらいで、センター失敗してどこ受けようか・・・と調べ、鳥大の生命に来ました。  
私の家はとなりが東京って所だったので正直言って鳥取受ける人ってなかないませんでした。私も受かるまで鳥取の位置すら知らなかったし。  
でも実際入学し、学んでみて、すごく興味深かったです。がんや心筋梗塞・・・といった病気を実際に治療するのは医師ですが、その技術は生命科学でつくり出されているのだと知ってすごいと感じられました。

## ～北海道・東北・中部・関東出身編～

### 埼玉

鳥取大学に通う学生のほとんどが一人暮らしなので、生活面で心配することはない。生命科学科は男女比がだいたい一対一なので、とても仲が良い。出身地はみんなばらばらで、いろんな人が集まるが、生命科学科に興味をもつ仲間なのでなんとなく気が合う。

生命科学科は1クラスの人数が少ないため、皆と仲良くなれます。また、個性豊かな人が集まり、いろいろな考え方を持っている人がいるので知識以外にも得られるものが多いと思います。あと、鳥取というと田舎っぽいイメージがありますがここでも世界的な研究は行われています。

東京

生命科学科は40人程度という少ない人数で勉強しているので、全員と仲良くなることができ、とても楽しいと思います。また医学のことについて研究をしていきたいと思う人にはとても良い環境であると思いますが、将来的に役に立つもの(資格)がないのは少し痛いかと思います。1年次はキャンパスが違い、他学部の友達もできるし、授業も少なく、けっこう時間の余裕もあるので、1年目はおもいっきり部活、サークル、友達と遊ぶなど、大学生活を楽しんだほうが良いと思います。

埼玉

まだ入学して1ヶ月だけど、入ってよかったって、すでに思える大学です!!新歓期にはいろんなサークルの先輩方によくしてもらって本当にいい人ばかりですよ!!でも東京出身の自分からすると、遊ぶ場所のなさやコンビニの少なさが入学したてのころの不安要素でした。今でもたまに食糧問題に直面します(笑)食材の購入はこまめに!!

東京

### 東京

東京出身としては鳥大に進学するのはいろいろなマイナス面がありました。(一人暮らし、東京への進学や就職を考えたときのネームバリューのなさ等)でも、中途半端に適当な大学や学部、学科を選ぶより、本当に自分のやりたいこと、学びたいことができる大学を選んで進学したら、それ以上のプラスの面がたくさんあります。生命には同じような志を持った友人や知的好奇心をみたくしてくれる講義がたくさんあります!!鳥大にやりたいことがある人はぜひ鳥大生命に来て下さい!!!待ってます(^ ^)

### 新潟

新潟と鳥取の気候は近い。

高校1年の時は、地元の大学の理学部生物学科を志望していたがHPなどを見ても、生物の中で特にどんなことが学べるのかかわからなかったし学べる内容が広く浅い気がしていた。そして鳥大の生命科学科は、生物という学門の中でも生命科学に特化して深く学べるのだ!というのがわかりやすいのが、元々老化や万能細胞等の医療分野の研究に興味があった自分には魅力的だった。

新潟

### 新潟

非常に交通の便が悪く、遠方からの進学となるが、そうまでして来たので私自身はそれなりに自分のやりたいことがあったのだと思う。この学科は生命系でも医学部に属している珍しい学科であり、医学関係についてよく学べる点や医学科との合同講義によって自身のモチベーションを高く保てる点では優れていると思う。いろんな分野があり、現時点で1つの分野に絞ることは不可能で、これから講義を受け、実習を通して最終的に自分のやりたいことを見つけられたいと思う。大変興味を引かれる分野は多い(脳神経、ES、IPS細胞etc...)。様々な葛藤はあると思うが、特殊且つやりたいことがやれる学科なので、興味があれば考えてみてほしい。

## ～北海道・東北・中部・関東出身編～

### 福井

福井県と鳥取県は人口、年齢層、繁栄している度合い、特産物、気候が大変似通っており、福井県民にとっては暮らし易い環境だと思います。勉強に集中しやすいし、緑が多く、大学生活を送るには申し分ないと思います。私が実際に受験に来た時も遠方に来たという感覚があまりなく、リラックスして面接に臨めると思います。ただ、受験後、電車にすぐ乗らないと、福井駅までの終電がなくなってしまいます。

数少ない医学部の中に設立された学科です。  
天気は非常に変わりやすく不満ですが、長野に負けにくい自然の多い場所だと思います。

### 長野

関東地方から見ると鳥取県というのは地方でありとても田舎というイメージをもたれがちですが、そのおは先入観で大学を評価してほしくないです。内容で勝負ができる学科です。山梨 他大学と比べても、

大学には研究施設が充実している。細胞工学、ES、iPSを用いたもの、生命分野で何かやりたいことがある人には、生命科をお勧めします。節々の積極的な行動で、多くの経験ができると思います。

### 富山

### 石川

鳥取は落ち着いたある快適な場所です。生命科学科は少人数なので、のびのびとしていられると思う。将来については漠然としている部分も多いが、興味のある人にとっては色々な知識に触れ合える場のように感じる。

私は最後の最後まで、鳥取大学の生命科学科を受験することに迷いを感じていました。地元から遠いということもありましたし、将来の進路もはっきりしないということもあって、願書を出してからずっと不安でいっぱいでした。でも、病気の研究をしたいという強い思いはあったので、受験しました。まだ将来どうなるかは不安ですが、今大学生活はすごく楽しいです。そして将来については今からゆっくりと考えていけばいいかなと思えるようになりました。

### 石川

田舎だよ  
共通点多いよ  
岐阜市の方が少し都会だよ  
でも海があるよ  
海だよ  
砂丘もあるよ  
砂丘だよ  
楽しいよ。

### 岐阜

## 愛知

おちついた環境で興味ある分野を深く学ぶことが、鳥取大学の最大の特長です。友人を見つけたり、クラブ・サークル活動を楽しむのも良いでしょう。

生命科学科では「医学分野により近い」生命現象やその応用分野（バイオ技術の先端）を学ぶことができます。医療分野からバイオ技術にアプローチしたい人には大変適した学科といえます。

入学してから見えてくることはたくさんあります。自分の本当にやりたい事を明確にし、それ自体に（もしくはそれに近いことに）

どう近づくか、自分で道を切り開いていってください。そうして初めて、学んだことが役立っていくはずですよ。

自分の知りたい分野に社会がどうかかわっているのか、物事をあらゆる角度や立場から見れば、また違う何かが見つかって楽しいと思います。

## ～北海道・東北・中部・関東出身編～

### 愛知

自分に明確な目標がある人はそれを貫いても新たな情報を元に進路変更をしてもいいと思う。自分に目標がない人は様々な人とふれ合うことで、今後の目標をいかに早く導き出すかが重要だと思う。研究職について理解しきれていないが、知識がないとやっていけないことなので、非常にやる気と興味、関心があることでしか続かないと思うので、メディアからの情報でもなんでもいいので自分の興味があるものを知っておくことが大事だと感じた。

### 愛知

愛知からは少し鳥取は遠いかもしれませんが、実際に来てみると、さほど暮らしにくくなく、自然が豊かで、よいところでした。

### 静岡

自分の目標あるいは研究したい事を少なからず持ってきた方がいいと思います。鳥取県民ばかりではなく、北海道～沖縄まで各都道府県の人達が受験をして入学しているので、最後まであきらめずに頑張ってください。センターで失敗した私でしたけど、ばんかいできる可能性があるのでFight!!

### 愛知

鳥大生命科学科は小人教で皆仲良く過ごせます。

医学科の先生がいらしゃって講義してくるので充実した授業が受けられます。

### 愛知

人並みやって人以下。人より頑張る人並み。人の2倍やって人以上をモットーに頑張りました。目標をもって勉強すると勉強が苦にならなかった。



# 鳥取大学医学部生命科学科を志望する 後輩へのメッセージ

～九州・沖縄ほか出身編～



## 福岡

自分がこれからどんな勉強をしてどう生きていきたいかなどをしっかりと考えた上で進学して来る人にはとてもぴったりの大学だと思います。

はっきりとやりたいことが決まっていなくても、生命科学に興味があれば大丈夫です。高校で生物をやっていないでも全然大丈夫です。大学入れば自分で必要性に気づいて自分で勉強できます。大学でもサポートはそれなりにあります。とにかく、やる気と考えがちゃんとまとまっていれば問題ありません。

## 福岡

今いろんな大学で、生命科学系の学科がありますが、鳥取大学には日本中の様々な都道府県から学生が集まっています。

鳥取は静かでいいところだし、学科の人数も少なく皆と仲良くなれるので、楽しく学ぶことができます。

## 福岡

医学部内に設立してある生命科学科は鳥大と九大だけで、鳥大は歴史もあるので、医学的な要素もしっかり学べるので良いと思います。

## 福岡

生命科学科に入ったことで、個性豊かな友達と出会うことができたし、自分の興味のあることが学べてとてもいいと思う。

## 福岡

生命科学に興味があって、この生命科学科を受験しましたが、入学おめでとう！本当にこの学科が自分が求めていたことを学べる学科なのが良かったです。来ってみて思ったのは、まさに自分がしたいことをする学科だったので、本当に良かったです。受験生の人にとって、この学科が目的に合ったりとある学科であることをわががいます。

## 福岡

入ってみて分かる鳥取大学の良さがある。

九州（とくに福岡）からの後輩がいれば、はいい欲しいです。鳥大は先生方が熱心なので、すごく勉強しやすい大学です。都合が合わないからといって、さけないで下さい。鳥大サイコー。 **福岡**

## ~九州・沖縄ほか出身編~

### 福岡

部屋さかし(一人暮らしの人)は早めに行き、方がいいです。  
生命科学の専門的な知識を詰め込むのもよいことですが、  
自分の言いたいことをいかに相手にわかりやすく  
伝えられるかという点も大事だと思います。

### 福岡

鳥大生命の一番の魅力はなんといっても医学科の学生と同じ講義をうけられること。  
「生命科学科」は日本に数多くあれど、これは「医学部生命科学科」にしかできないことです。そして「医学部生命科学科」は国立ですと平成20年度現在、たった2つしかないのです。近代医療に触れつつ、生命現象を見つめたい方、是非鳥大生命へ。

### 長崎

少しでも興味があれば  
その中にとびこむ勇気が必要だと思います。  
楽しい仲間や先輩ができます!!

### 熊本

医学部の中にあるということで医学の知識を学び、新しい分野に出会って、自分の興味を広げることのできる学科だと思います。  
身の回りのほんの小さなことから興味を持ち、自分で探求していく気持ちが、この学科では大切なのではないかと思います。

本や新聞記事やニュースなどを使って、自分のアンテナを広げて下さり、  
きくと、鳥取大学生命科学科に行きたいと言う思いが強くなるはずです。  
そして、その思いが一番大切なものだと思えます。  
面接だと悩むかもしれませんが、面接とは自分の見えない部分を  
アピールする最大のチャンスです。ぜひ生かしてください。 **福岡**

### 福岡

地元LOVEな福岡県民ですが、そんを糸ひでも、  
鳥取は住みやすいと思います。県外から来る人が  
多く、個性的で素敵な人達と友達になれる良い  
所です。

### 長崎

医学部の中にある生命科学科は特殊で、様々な他とは違った経験ができる場所です。

距離は遠いですが、それだけの時間をかけて  
よかったです。

### 長崎

生命科学科は少人数なので縦や横のつながりが強く、  
一体感があるとても良い雰囲気です。  
自然に囲まれており、学ぶ環境も整っていて、充実した  
大学生活を送れると思います。 **熊本**

湖山は 自然が豊かで 時間的にも **大分**  
余裕があるので、自然とふれあえます。

米子は 車がないと 自然との触れ合いは少なくなります。  
本学は たくさん学科があり、人が多いため、  
友達を多く作っていたほうが。

## 大分

まだ一年目なので何とも言えませんが、一年目の大学の授業は高校の授業の延長な感じがします。ただこの一年目で単位を落としてしまうと、二年目に米子のキャンパスに行けなくなってしまうので、気をつけたいといけません。

地元の人達はともかく、大学に入って一人暮らしを始めた方々は朝起こしてくれる親はいませんので、寝坊をして単位を落とすことがない様に気をつけてください。

生命科学科は、1年次を湖山キャンパスで過ごすため、他学部の学生と交流があり、基礎教養をしっかり身につけることができるので、最初の1年間は、視野を広げて新しいことに興味を持つチャンスだ'と思います。

医療や、医学の発展に興味のある人には、  
ぜひ、おすすめする学科です。

**宮崎**

## 大分

大分県民にとって、鳥取は住みやすいと思います。

都会のような華やかさはないけどゆるくて楽しいです。

24年度から2次に筆記が加わるようなので頑張れ。

## 大分

一人暮らしも慣れれば楽しいです。

## 大分

大学入試は 1つの大きなヤマではありますが、  
しかし、大学に入って学ぶという事は、特に大学院  
進学を考えたのであれば、所詮1つの通過点でしか  
ありません。「入学おき」ではなく、どこを目指して  
進んでいくのか意識した勉強をしてください。  
それから、体調管理には十二分に気をつけて  
くださいね。入学できました、でも身体はボロボロ  
では何の為 だか分かりませんよ。

## 宮崎

面接では、専門的なことよりいかに自分の意見を正しく伝えるかなので、友達とかと遊ぶ感じで数をこなして慣れておくことが大事だと思います。

~九州・沖縄ほか出身編~

## ～九州・沖縄ほか出身編～

### 宮崎

気候が違うので最初は戸惑いますが、慣れてきました。遊ぶ所もたくさんある、というわけでもないで勉強するには良い環境だと思います。

宮崎から鳥取まではどんな手段を使っても時間がかかりますが鳥取県は宮崎県によく似た何も無い感じのいい町です。遠くから来るとしても大学生は時間は短い自分の目標を定めて頑張れば充実した日々を過ごせると思います。

### 宮崎

### 宮崎

1年頃は湖山の生活で、2年からは芥子改生活です。湖山での友達を多く作ることも大切です。色々な人ともまれて、色々な人の良い所を吸収して自分を作りあげていくから、ガツガツ勉強するのではなく、とにかく多くの人と交わってほしいです。

### 鹿児島

とりあえず、この学科がどういう学科かしっかり調べてから受験してほしい。あと、本当は医学科に行きたいけど、仕方なくこっちを選ぶ、という人がもしいたら考えなおしてぜひもう少しがんばってほしい。

### 沖縄

学科生の人数が少なく、皆とすぐ仲良くなる。資格も取りたい方にはおすすめです。

沖縄から出ることに多少はからず抵抗があるだろうし、環境が全く違った場所での生活に不安を感じると思うけど、何とかやるものなので、勉強したいという意欲があるならぜひ来てほしいです。

### 沖縄

### 沖縄

この分野はまだ発見されていないすごいことを私たち自身が見つけられる可能性の大きな分野だと思います。なので、みんなでその謎を解明しましょう。



# 鳥取大学医学部生命科学科を志望する 後輩へのメッセージ

～中国・四国出身編～



**鳥取**  
私は模試でいい判定をとっていたわけではないけど、  
生命科学科に入りたいて思いは強かったのでも  
諦めず頑張ることができました。来年入試から  
学科入試があるので、最後まで諦めず頑張ってください!!

-----  
具体的に学びたいことが決まっていなくても、生命科学科は多分野に  
活用できる学習や研究がされています。自分がしたいと思うことが  
まっとできる学科だと思います。

**鳥根**

生命科学科では3年生になると実習が  
はじめられ、細胞工学、神経、免疫などの  
様々な分野の実習をすることができます。

**鳥根**

最初は湖山に1年しかないのでも色々と面倒だと思っ  
ていましたが、米子にはない授業や部活があり、今では  
湖山に専らという気持ちになりました。

**鳥取**

様々な県の人と一緒に楽しい

**鳥取**

人数も40人ぐらい  
で少なく、わりとみ  
んなと友達になれ  
て楽しいです。

**鳥取**

医学部内にある生命科学科なので、生命科  
学という学問領域に対して医学的アプローチ  
ができるので、医学に興味ある人にはもって  
こいだと思う。

県内なら 入れば通えます。 **鳥取**

通わなくても、一人ぐらしがさびしくなると  
その日に帰省できます。

生命のしくみや病気の治療といったことに興味のある  
人にはとてもおもしろい学科だと思います。湖山  
にはもうひとつ専門的な授業が「あはろく」1111と  
思っています。

**鳥取**

## ～中国・四国出身編～

### 島根

知識は何かと役に立つので興味を持ったものについては詳しくなってるといいよ！

### 岡山

生命科の先輩の中には国内だけでなく、海外で活躍されている方も大勢います。皆も鳥取の生命科から世界に通じる知識人を目指ませう！！

北は北海道から南は沖縄まで、  
特に全国津々浦々から人が集まっていて  
非常にエニフな学科なので、おこし楽いでしょ！

### 岡山

### 広島

二次試験に面接があることもあり、不安なところも多いと思いますが、医学のことについて研究したい、貢献したいという思いがあれば、大変楽しい学科だと思います。また、私は生物ではなく物理を高校の時に学んでいたのですが、大学でカバーできるようなサポート体制もあるので、安心してもらえると思います。

### 広島

生命科学科は人数が比較的少なく、仲が良いです。また教授の方々もフレンドリーな方が多く、とても楽しいです。生命科学の面接では今までの経験、知識を上手く表現する力が必要だと思います。だから日頃から考えることを習慣づけることができればいいと思います。

### 広島

目標を持って勉強して下さい。  
同じ志を持った友人に必ず出会い、楽しい大学生活を送れると思います！

### 岡山

鳥大の生命科学科は医学部に所属しているので、生命科学だけでなく、医学・保健に関することを幅広く学べる数少ない学科であると思います。  
また、3年からの実習は少人数で行うので、より具体的に生命科学を学ぶことができると思います！！

### 広島

湖山では生命科学の専門的な内容に触れる機会はありませんが、米子では専門的な授業ばかりになり、自分の興味を持っている内容に触れる機会が多くなります。ただし、米子に来てからは湖山にいた時に比べ、かなり忙しくなるので湖山にいるうちにサークルやバイトなどやりたいことをやっておくのがいいでしょう。

受験勉強をしていると誰でも必ず不安になる時期があります。  
そんな時は、<sup>不安な気持ち</sup>を上手に書き出せばいい前向きな気持ちを意識していれば大丈夫。です！それと、受験のために勉強している、と考えるのではなく、自分の夢を実現させるためのスタート地点に立つために勉強している、と考えるようにするとやる気が出てくると思います。

### 広島

### 広島

オープンキャンパスや学園祭に参加して、先輩方にいろいろ聞いたら良いと思います。

## ～中国・四国出身編～

### 広島

私がこの生命科学科に入ったばかりのときは、ほんとのこの学科は何をすることなんだ？ やりたいことと違うと迷ってばかりで、正直つらかったけど、1年たってみて、この学科の利点が見えてきた。それは将来の道が決まっていないうこと。

医学科だったら、お医者さん。看護学科だったら看護師と、将来これになるという目標に向かって日々勉強するけど、この学科はちがって、卒業された先輩には医学科に編入して、お医者さんを目指された人や、心理学の道へいった人など別の道に進むにはそれ相当の努力が必要だけれども、まだいろんな可能性がある。入学して1年間でそう考えられるようになりました。

### 広島

近年の急速な医学の進歩に伴い、生命科学の重要性は日々その度合いを増しています。この鳥取大学医学部生命科学科では、恵まれた環境の中で様々な専門知識を身に付け、学生生活を通して自分が本当にやりたい事を見つけることができ、医療の発展に貢献できる人材を育成しています。

### 広島

ここを受験する人にとっては、生命科学では何をしているのだろう？ どんなことができるのだろう？ と不安になっていると思いますが、ちょっとでもこの分野に興味があるのなら受験すべきだと思います。分野はたくさんだし、多方面に活躍している先輩もいます。

### 広島

生命科学科は約40人から成り立っているのだ。高校のクラスのような感じで、すぐに皆と仲良くなります。

### 広島

どの大学 学科を目指すに限らず、自分の目指す大学より入試難度の高い大学も狙うつもりで勉強してほしい。大学入試本番において実力を出しきれない人というのはほんのわずかで、模試等の結果とはかけ離れた点数になる人がほとんどだ。模試の数値に満足せず、気を抜くことなく入試に臨んでほしい。

### 広島

研究したいならここがよいです。いろんな分野の知識を得ることができます。

### 広島

どの大学でも同じだと思いますが、本当にいきたい大学は第2志望くらいにとらえておき、更に上を目指す感じで勉強しておけば油断等もなくなったりすると思います。

### 山口

鳥取大学の生命科学科は医学部に設置されているだけあって、他大学の動植物メインのものとは違い、人間の生命科学をしっかりと学ぶことができます。今、注目が集まっているiPS細胞などの再生医療分野から、がんや免疫、遺伝子の細胞工学まで人間の生命科学に興味があるならきつと満足する内容がそろっています。教授の方々も分からないことがあった時は、質問すればしっかり教えてくださるいい方ばかりです。人間の生命科学に興味がある方は本学の生命科学科に入学することをおすすめします。

### 広島

- ・湖山と米子は全く内容が異なる。
- ・それ故初めの方は戸惑うかもしれない。
- ・先輩とのつながりは大事なものである。と思う。
- ・受験に関しては自分の知っていることを自分の言葉で、しっかりと喋ることが出来るようにしておこう。

## 山口

医学部にあるからこそ学べるのが多い!!

自然に囲まれ、素敵な教授、良き友と一緒に  
医学に直結した生命科学を学ぼう!!

## 山口

一年の時は授業数が少なかったので暇だったけど、米子に来てからは授業数も増え、内容も専門的になるので楽しくなりました。  
私は生物選択ではなかったのですが、入学当初は不安でしたけど、授業をやって自分で勉強すればそんなに問題があるとは思いませんでした。

## 徳島

徳島から鳥取は遠く感じるかもしれませんが、思ったよりは近いです。  
湖山での生活は医学部以外の人達ともふれあいが出来たり、多くの貴重な思い出が出来ます。  
受験中は不安になったりすることが多いと思いますが、自分を信じて他の人への感謝を忘れずに頑張ってください!!

## 徳島

医学を志す者にとって幅広い知識は必ず強い武器となる。  
受験生にとって点を気にせずにはいられないと思う。  
だが、週に一度でもいいからニュースや新聞を見たり、読んだりしてほしい。

## 愛媛

自然豊かな場所です。学内はとても静かで勉強に打ちこみやすい環境だと思います。  
また図書館の利用しやすいのがいい所だと思います。県や市の図書館とリンクしているのかたまり蔵所量もあります。さらに勉強スペースとして広くあるので、かたまり活用させていた方がいいと思います。

## 香川

生命科学科で学ぶことは、生命の神秘、ヒトの身体や病気のメカニズムなど、知れば知るほど興味深く、面白いです。医学の研究をしていきたいという意欲を受けとめてくれる環境が、鳥取大学医学部生命科学科には整っていると思います。

## 愛媛

湖山で過ごした1年は、忘れられないくらい濃厚でした。  
高校では体験できなかったことも色々とあったので良かったです。  
ただ1年で湖山から米子へ引っ越すのは経済的にも親にとっては大変だと感じました。

## 高知

医療に興味があるけど、医者、看護師、薬剤師のような専門職にはつきたくなく、研究を主としてやりたい人にとってはよい学科だと思う。  
医学部にある学科なので医学科と同じ授業が受けられるのは大きなポイント。細胞工学や免疫学など幅広い分野について学ぶことができる。  
周りの人の意識の高さもいいと思う。

# 鳥取大学医学部生命科学科を志望する 後輩へのメッセージ

～近畿出身編～



## 大阪

大阪や京都には国公立、私立ともにたくさんの大学がある。私も最初は家から通える大学を探していたし、通うつもりだった。だが高校三年生になって、せつかく大学に行くのであれば自分のやりたい事を勉強したいと思うようになり、自分の興味のあることを真剣に考えて、地方の大学も視野に入れて様々な学部、学科を探した。その結果、私は生命科学科で勉強したいと思え、受かって勉強することができている。

地方の大学へ行くのは不安もあるし、負担も大きくなるけど、やはりせつかく行く大学では自分のやりたいことをするべきだと思う。

生命科学科には、医学科に行って医者を目指していた人達ばかりで、同じ境遇にいる人がいることで少し励まされたりもする。もし医学科を目指していた人でもこの生命科学科は必ず医療に貢献できると思うので、ぜひ来てほしいと思う。

三重

## 三重

自分で判断して、自分に責任を持つことができればどの大学へ行っても良いと思う。大学の名前で決めずに内容、先生、やりたい事で判断して下さい。

## 京都

面接は練習をくり返したら何とかなる。

鳥取は大学生らしい生活ができる場所だと思います。勉強も自分が望むならば充実させていくことが可能です。様々な分野の最先端の話がきけるので、興味をもって受ければ楽しいです。受験では生物を選択しないこともできますが、できるならば生物を高校で学んでおいたほうが、大学の授業を受けるにあたって入っていきやすいと思います。

京都

## 滋賀

鳥取は滋賀めも寒く、雪も降ります。でも住み易くていい所です。

## 大阪

いいと思います。鳥大生命。

鳥取は今まで住んでいた地域とは全く違いますが、初めはとても不便に感じましたが、勉学に集中できるという面ではとてもいい環境だと思います。授業は、自分の好きな分野なのでとても楽しいです。医学部の先生に教えて頂けるのが「最大の利点」と私は感じています。

大阪



## ～近畿出身編～

大阪の人が2年に3人いますが、地域にかかわらずクラス全員仲が良く楽しいです。

①「がん」や「免疫」といった大まかな分野に興味がある、という程度では絶対に研究対象として成立しません。いかに具体的にできるか。(知りたいと思っていることでも既に研究し尽くされていることがほとんど)

②自分のしたい研究が、学術的、社会的にみてどれほど価値があるのか考えて(知的好奇心はもちろん)調べていくべき。

③独創性のある研究とはどのような研究なのか、自分のしたい研究とは何なのかを常に自問自答する。

④本庶佑先生(←詳しくは研究室のHPを見てください)の研究理念を私は参考にしている

⑤経験的に当然と思われることを疑ってかかること(変人と思われるかもしれないが)

**大阪**

生命の分野にて講義で知識を深めてから実習(実験)ができて理解ができる。

**大阪**

**大阪**

本当に行きたい学科であるならば、最後まで  
覚悟を決めて下さい。自分が行きたいのか、  
何のために勉強するのかを、自問自答して下  
さい。そして、その答えが出たなら、それを信じて  
努力し続けて下さい。努力は裏切りません。

都会が大女子きな人、多(お)の人に会いたい人

**大阪**

なんとなく大学に来て、キャンパスライフを楽しみたい人

は来ないほうがいいです、

本当に目的意識がある人、本気で医療を勉強したい人  
には最適かもしれないです、

自分のかげ下(かげ)に創り上げたい人、

ここはほとんど何も無い ~~未~~未開拓地なので、

ニューフロンティアを切り拓きたい人はココしか  
ないと思います、

**大阪 \***

生命科学科を受験するにあたって、センター試験が最も大切な選考事項になります。

センター試験のある一定ラインをクリアしたあとは面接対策ですが、面接は主に人柄を見るための試験です。でしゃばりすぎても地味すぎてもだめです。これから一緒に研究、勉強したいと思えるように自分を見せてください。

**\***

センター試験を受けた後、二次試験が面接だけだと何をしたらいいのか分からなくなるし、モチベーションも下がってくると思います。しかし、色々生命科学科について調べたり、面接対策を試してみたり、しゃべる練習を試してみたりして、とにかくモチベーションを保つことを重視して二次試験までの日々を過ごしてみたら充実すると思います。是非最後まで全力で頑張ってください。

**大阪**

\*H23年度入試まで、二次試験は面接のみでした

## ～近畿出身編～

### 大阪

鳥大の生命科学科はすごくいい感じなので、お勧めです。みんな仲良しです。

生命科学科は1年間だけ湖山で過ごすまいと  
いけなくて、とともめんどくさいと思いますが正直湖山での  
1年が一番楽しいと思います。勉強は2年から少しづつ  
医学部らしいことを学ぶので、1年間は存分に遊べば  
良いと思います。

### 大阪

湖山で、自分の興味(生命科学だけでなく)を広げるべきではないだろ  
うか？米子に比べずっと生命科学(医学)の講義しかないため。  
また生命科学科の現在の問題として、やはり何も「資格」がないとい  
うことが問題である。これはこれから「就職」という観点から見れば不利  
といわざるをえないような気がする。そのような点においてもこのように  
自分の興味を広げることが役に立つのではないかと考える。

### 大阪

私は第一志望に落ちた、という少し情けない理由と、生命科学を学びたい、  
という理由から鳥大に入学しました。今は、あのおとき第一志望に落ちてよ  
かったと思っています。

ここでは最先端の生命科学を学べますし、医学の基礎的なことも学べ、興  
味が大きく広がります。また先生方、先輩とも明るく積極的で、親切です。  
活気あふれるキャンパスライフを送れることが生命科学科の一番の魅力  
です。

### 大阪

### 大阪

何の目標も持たずに入らないほうがいいと思う。他大学並みに遊べない。  
サークルがほとんどなく、ほぼ部活ばかりなので、自由に活動できない。

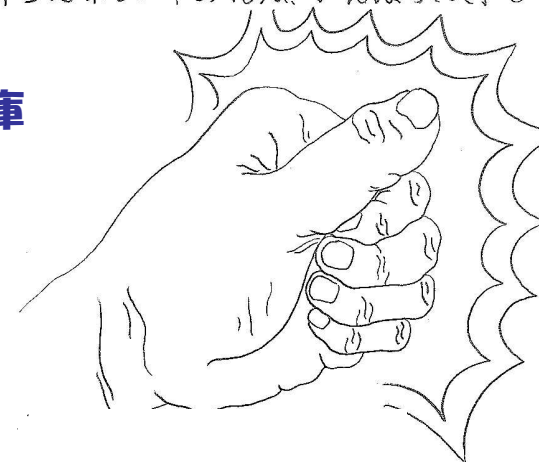
1年は湖山での生活を楽しみ、いろんな学部の人と接し、いろんな考え方を  
学び、遊んでください。2年は米子の生活を楽しみ、まだ時間の余裕がある  
ので鳥取でしかできないような自然を相手に遊んでください。3年になるとそ  
ろそろ将来のことも考えだし、実験も始まるので生命科学科に入った実感も  
強くなるでしょう。

### 兵庫

鳥大は、自然が豊かで、毎日の生活がいきいきとして  
いて本当に楽しい！みんな、がんばって入学しよう!!

### 兵庫

ガッツ



生命科学がしたい人は入るべきだと思う。将来、研究者になるなら大学  
院には行くべきです。

### 兵庫

## ～近畿出身編～

### 兵庫

鳥取は兵庫県と接していますが、近くて遠い県でした。しかし、大学入学のため鳥取に来てみると、とても住みやすい所だと思いました。湖山も米子も両方良い街です。

1年の間は湖山で教養基礎科目しかありませんが、主題で興味のある教科を選びました。2年になって米子に来ると、今度は医学系の講義しかありません。時間割もほぼ詰まっています忙しく大変ですが、医学に興味があれば楽しめます。

もうすぐ実習も始まり、楽しみです。

### 兵庫

面接はきちんと練習しておろつていけば怖くありません  
いろんなニュースや自然に興味をもって  
たくさんの方に話せるようになってくれたさ

### 兵庫

湖山での生活で得たものは本当に多かったです。特に他学部の人と交流できたこと、部活に一生懸命うちこんだこと、忘れません。最高に充実した1年でした。

米子に来てまだ日々は浅いのですが、ここでしかできない出会いがたくさん待っていると思います。授業については、米子に来てからは本当に充実しています。専門分野の授業はやはり意気込みが違ってきます。

受験の対策としては、生命科学系の事項について、簡潔にまとめてある程度理解し、面接で聞かれた場合に説明できるようにすること、またそれに関する自分の考えについてもまとめて話せるようにしておきました。私はセンター後から二次対策をしましたが、以前推薦入試を受ける際に積んだ知識もあつたので十分間に合いました。知識を積むことも大切ですが、自分で考える力を養うことも同様に重要だと思います。

受験では、早いうちからセンター対策だけに  
専攻するのではなく、数直し、生物系のI+IIは  
しっかり勉強した方が、大学進学後も助かるし、  
センターの点も伸びやすいと思います。

あと、医学科の臨床を目指していたけど

センターの点が足りなくて鳥大にした人は、  
石研究がメインの学系であることを

理解することから入る方が自分のためだと思います。

生命科学科自体の人数が41人と多すぎないので、みんなと協力して4年間やっていこうとする空気が入ってよかったと思います。

### 兵庫

### 兵庫

勉強すれば、やると分れば必ず成績は上がるので、  
最後の最後まで精一杯頑張ってください。

### 兵庫

今年から筆記が始まるらしいですが、絶対そっちの方が受験としてのやりがいは感じられると思います!!

生命科学科は充実してるし、間違いのない選択だと思うので、頑張ってください!!!

## ～近畿出身編～

### 兵庫

生命科学科は他の方が多少できなくても生物がオキだたり、生命や医学に興味があればいい学科だと思います。

### 兵庫

最新の生命科学のことを新聞などでチェックしておく面接に役立ちます。また、そのときのニュースと関連しているのもいいと思います。入学にはいってからも新しい発見の色々あるのではないかと楽しんでほしいです。

湖山では、一般教養ばかりで退屈だと思う事もあると思いますが、2年次からは米子へ移動すると周りの雰囲気もかなり変わり、自分が医学部であること、生命科学であることの実感が徐々に出てくると思います。

特に3年生からは実習も始まって、私にとって未知の世界に感じていた研究職というものが実際に手を動かすことや先輩方とお話する機会が増えることで今までと違う見方・考え方ができるようになってきました。資格こそは無いものの、いい意味で自由な学科だと思います。

### 兵庫

### 兵庫

#### 2. メッセージ (スタイル自由)

失敗を恐れ、成功を得るよりも、失敗から何がつかみ取ろう。  
とにかくやってみる。模試の対策でも、自分の学部を決めることでも。

### 兵庫

兵庫県は同じ学科内の人に比べてとても近いので、GW・夏休みなどはもちろん、頑張れば土日でも帰れる距離なのでとても助かる。  
自転車で行ける距離にある店でたいていの事は何でもできる。ゲーセンやカラオケなどが少ないので遊びには少し困るかも。生命は男女が本当に仲が良いのでとても楽しい。

・和歌山 というが遠方から来る人は帰省の際に交通費が高い(これは深刻)

・服は鳥取では買えない

・カニうまい

### 和歌山